

# 万里夢

NPOえん ニュースレター “まりーむ”

NPOえんは、まちづくり・女性のキャリア実現・市民活動をサポートします。

2024年もよろしくお願ひいたします。

代表理事 根本久仁子

2023年は、2月におこなったワークショップ「地域の資源を見つけ、活かし、多様な世代がつながるまちづくりを考える」で寄せられたアイデアを、11月の「えん秋まつり」開催という形で実現できたのが、本当に良かったと思います。新しい年を迎え、2024年2月には「防災とジェンダー」をテーマに研修会（講演とミニワークショップ）をおこないます。NPOを取り巻く環境は、税制改正や人手不足など今後厳しくなりそうですが、繋がりを大切に本年も活動して参ります。皆様方には変わらぬご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

副代表 馬場 悦子

新型コロナが5類に移行して初めて迎える新年。新しいことが始まりそうな予感でワクワクしています。コロナ禍で得た教訓は『人と人の関わりを絶ってはダメ！』。地域との繋がりを太くして、コミュニティを強化する！さらに、水、食料、エネルギー等のライフラインを調達できれば、もう最強！

監事 森野やよい

利用者も増え利用団体も戻りつつある中、11月の「えん秋まつり」では、にぎやかで楽しいひと時を過ごしました。開催にご尽力いただいた皆さんに感謝です。法人としては、さまざまな世代の方とともに、さらに地域がつながれる事業ができるといいなと考えます。よろしくお願いいたします。

理事 阿部 名保子

早く一人前になりたいと思っていた20代、いつの間にか、自分が最年長になり、自分の知っていることを若い世代に伝えていきたいと思っていますが、価値観が違うため、どこまで伝えることができるかわかりません。今年は丁寧に伝えていきたいです。

事務局 折居 由加

もともと団体登録者としてひろばを利用して載っていた私ですがスタッフとなりこの場が多くの方の『居場所』となり得る素晴らしい場であるということを実感しています。変化の激しい時代だからこそ、温かな心の交流の時間がご提供できればと思っています。

理事 藤原 晴子

ボランティアとしてえんに関わり始めてから、今年で20年になります。この間、NPOは数や活動領域が広がり、今では地域に欠かせない存在になりました。いまだ多くの団体が財政や人材面の不安を抱えています。社会がNPOを積極的に応援し、さらなる発展につなげてほしいと願っています。



## 2023年度 えん研修会

### 会員の皆さまへお知らせ

「災害時に、家族の命と健康、本当に守れますか？～高齢者・障害者・子ども・女性などの視点から～」

□講師：浅野 幸子さん

減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表

早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員

専修大学社会科学研究所 客員研究員

□日時：2024年2月24日(土) 13:30～15:30 □場所：パルひろば辰巳

□申し込み方法 電話03-3522-0302 又は メール info@npo-en.com

でお申し込みください。

地域の方を交えてともに学ぶ形式での研修会を開催予定です。



昨年の研修会の模様

2024年新年のご挨拶/えん研修会のお知らせ	1
多世代交流ひろば「パルひろば辰巳」報告	2
NPOえん 自主事業報告	2

次	
会員インタビュー「だれもが、自分らしく生きることができる社会を」	3
森野 やよいさん	3
NPOえん 活動報告・予定	4

## 多世代交流ひろば事業 パルひろば辰巳の報告

### ひろば企画

#### 【椅子ヨガ】

繰り返しご参加くださる方が多い椅子ヨガ。お身体に集中していらっしゃいます。途中水分補給をしていただいていたの60分間ですが、終わった後の方が皆さん元気な足取りです♪



#### 【登録団体活動】

##### 絵習字 あじさい

10月にまつりに合わせて『興』をデザインした絵習字を描いていただき、まつりの際に展示し、盛り上げていただきました。11月はクリスマスツリー、いつも季節の彩を添えて載っています。



#### 【登録団体活動】

##### うたおう会

毎回温かな雰囲気の中、12月はクリスマスソングを中心に、休憩タイムにはケーキを食べながらおしゃべり♪和気あいあい楽しそうな時間を過ごされていました。メンバーさん手作りのお正月用の素敵な橋入れもプレゼントされ、特別な会となったようです。



#### 輪投げ体験

オレンジカフェの始まる30分前に、バルシステム東京さんが購入してくださった『輪投げ』の体験会を開催しました。10名の方が参加、とても盛り上がりました！



## 自主事業

### えん秋まつり大盛況

#### 【ママヨガ】

雨模様の中、9組18名の親子がご参加くださいました。助産師小島さんやお手伝いの方のおかげもあり、お子さま連れでもわりと集中してヨガができ好評でした。



#### 【おゆずり会】

事前の呼びかけで予想以上の品が集まり、ママたちも夢中で選んでいらっしゃいました。大きな袋いっぱいにお持ち帰りになった方も多く、和気あいあい楽しそうなご様子でした。



#### 【オレンジカフェ同時開催】

##### えん秋まつり うた&踊り

事前のサークル活動時からうたおう会の菊地さんを中心にうた・おどりの練習を重ねてくださり、ミニ櫓も利用者様のご協力のおかげで立派に仕上がりました。楽しそうに踊る姿、掛け声で盛り上げてくださる姿など皆さんと一緒に作り上げたまつりという感じの一体感がありました。



#### 目からうろこのスマホ講座

困ったときの対処法や写真の撮り方、保存の仕方などやさしく教えていただき『あ、そうだったんだ！』と目からうろこの内容でした。



#### えんカレッジ講座開催状況

女性のキャリアと健康づくりを目的にしたえんカレッジの開催状況です。

#### 【予定】

当初予定していた『朗読講座』が延期になったため、10月11月12月は開催がありませんでした。

- |    |          |          |
|----|----------|----------|
| 1月 | iPhone講座 | 富岡 珠希さん  |
| 3月 | 親子クッキング  | 山本 瑞枝さん  |
|    | 朗読講座     | 橋谷 能理子さん |

#### 新登録団体 KAJA韓国語教室

明るく元気なジョンヒ先生のKAJA韓国語教室が始まります！地域の方へ貢献したいと登録してくださいました。老若男女どんな方でもWelcom!ぜひお気軽にご参加ください。





## えん会員インタビュー 森野やよいさんに聞く

# だれもが、自分らしく生きることができる社会を



### 『結婚しても仕事は続けますか？』

私は男女共学の学校に通っていたせいも、学生時代は男女の違いについて全く考えることなく過ごしてきました。大学は経済学部だったこともあり、当時女性は1割程度でほとんどが男性。最初に男女の違いを強く感じたのは就職活動の時でした。面接時、女性は『結婚しても仕事は続けますか？』『子どもを産んでも子育てしながら仕事は続けますか？』という質問をされる企業が多く、逆に聞かないところは最初から長く雇用するつもりがないところという感じでした。男性は30年～40年、女性はせいぜい10年と企業が考えているような社会でした。この質問、男性は聞かれない…『これはひどい』と思いました。

### “広告塔”として働いて

1986年男女機会均等法の制定から間もない1988年に就職、就職先の会社では“女性の総合職第一号”という状況でした。それもあって、会社は私を“広告塔”というようなポジションで使っていたように思います。それほど実績がなくても早く昇進、または実績がつくような仕事の担当を任せられました。私を一例として女性が活躍できる会社という社会へのアピールだったのでしょう。そんな中、今度は“育休第一号”として長女出産後育休を取り、育休後復職もしました。

今思うと、仕事も家事も子育ても自分ですべてしようとしていました。

### 子育てしながらやりたい仕事にチャレンジできる社会

長女から『弟か妹がほしい』と言われるようになり、『今は休めない！』という状況でしたが、長女のためにも第二子を考え妊娠したものの2か月くらいのころ自宅で流産。結果として、仕事が大変な時期に休まなくてはならなくなり、家族やグループメンバーに迷惑をかけることになりました。『次に子どもを産むときは会社をやめなきゃな。』と思い、仕事もハードになってきた中でしたが、次に妊娠した時は『また長女との約束をやぶっちゃいけない。』と決意して13年ほど勤めた会社をやめました。

男女雇用機会均等法は、確かに女性がチャレンジできる分野を拡大しました。しかし子育て支援があまり普及していなかった時代、女性が働くためには保育園以外にも保育できる場所を掛け持ちしなければならぬような社会の状況でした。自分の経験を通じて、娘たちの時代には、子育てしながらやりたい仕事にチャレンジできる社会になっていたらいいな、と思うようになりました。

### 次女出産後の市民活動

私の住む小平市では男女共同参画の広報誌があり、ある時『編集委員のボランティア募集要項』を見かけて応募、このボランティアを通じていろいろな諸先輩方と出逢いました。

小平市は公民館活動が全国的にも充実した地域で、「女性のための政治学」という講座が保育付きだったの

で受講し、『子どもをあずけて学べるから』ということにも惹かれ参加しました。その受講生を中心に『政治・知りたい、確かめ隊』という団体を発足し、代表を務めて20年余りになります。また、この時の受講生の中に長年小平市にて男女共同参画の活動を続けている団体『小平市女性のつどい』のメンバーがいて、こちらの団体会員にもなり、共同代表として今にいたっています。しかし、活動を始めた当初は会の運営方法や対外的な対応について厳しいご意見を戴くこともありましたが、先輩方が前になり後ろになり風を避けてくださいました。この先輩方の築いてこられたもの・ご支援があったことが大きかったです。

### 匙加減

会社はみんなが同じ方向を向いていますが、市民活動というのは、そもそも『温度差がある』ということも前提に、熱量が高い人は高いまま、そうでない人もそれなりに関われる仕組みづくりが大切です。例えば、作業を細かく分けていき、全員が、楽しくできてかつ達成感を感じられるように割り振ることが重要なのです。

会の運営にあたり先輩から「代表の仕事は、集まってくたさった方にお茶を出すこと」と言われたそうです。お茶を出してざっくばらんに話せる雰囲気を作ること、みんなの話を聞くことこそが大切。さまざまな意見が出ますが、多様であることが団体として必要なことでもあるのです。市民活動においては、事業内容を良いと言ってくれる人・よくなかったと言ってくれる人・どっちでもいい人がいらっしゃいます。よくなかったと指摘してくれる人は必ず後日、会の活動に協力してくれる人。どう進めていくかの“匙加減”は本当に難しい、しかし、それが『学び』でもあります。公民館活動でも『生きることは学ぶこと 学ぶことは生きること』ということを教えていただきましたが、まさにその通りだと思います。

### これからも私目線で

自分が就職をした時に比べて、社会は少し良くなっていると思います。自分たちがやってきたことが実ってきているんだなあと感じ、誇りに思えることもあります。でも、なかなか変わらないのは人の『意識』。人の『意識』を変えるのは難しいこと、だからこそ自分が何かおかしきと気づいたときに『声を上げていく』ことは大切だと思っています。声を上げていくことで変わることを経験してきました。地域の小さい活動が大きな流れになっていくこともあるのです。“女性の問題は地域の問題”という面があるので、これからも『私目線』でこれは違うな、変えたいなと思うことをやっていき、社会が少しでも良くなるように活動していきたいと思っています。

昨年から取り組んでいるのは、小平市の『子どもの権利条例』を作ること。子どもに関することは当事者である子どもの意見をきちんと聞いてまちづくりなどに反映していく社会になればと思っています。男女共同参画社会の実現に向けて動いています。

(インタビューー 折居 由加)

## NPOえん第96回理事会報告

「NPOえん第96回理事会」は2023年12月9日(火)、役員3名の出席を得て、パルひろば辰巳において10時30分より開催しました。議決事項は以下のとおりです。

- ①事業報告
- ②緊急連絡網について
- ③万里夢内容と締切
- ④研修会日程と内容

全案承認されて、11時07分に閉会しました。

### 編集後記

2023年のハイライトと言え、やはり“えん秋まつり”ではないかと思えます。コロナ禍で人が集うことができない日々を経て、やっとこうした企画が実現できるようになったという喜びがありました。そして、このまつりを通じて、パルひろば辰巳という場所は、地域の方々との心の交流の場であり、利用者の方々を支えられながら活かされているのだと感じました。さらに2024年はたくさんの笑顔が咲く場所となりますことを願い、仕事に励ませていただきます。

折居 由加

### NPOえんは、こんな支援ができます！

#### ◎女性のためのキャリアサポート

「えんカレッジ事業」を始めとした、女性のキャリア作りのお手伝い。

#### ◎まちづくりサポート

地域の多世代交流ひろばの企画運営、市民活動への提言活動

#### NPOえん会員募集中

- 年会費 個人：1口3,000円（何口でも）  
団体：1口3,000円（2口以上）

#### 【お振込み先】

ゆうちょ銀行 ○一九支店 当座0061621  
中央労働金庫 亀戸支店 口座番号 5339909  
口座名：特定非営利活動法人エヌピーオーえん

#### ■NPOえん会員状況（2023年10月15日現在）

会員数35名

〔正会員数18名/賛助会員17名（内団体4）〕

#### ■ボランティアも募集しております。

詳しくは事務局までお問合せください。

### 編集/発行 特定非営利活動法人 NPOえん

〒135-0053 江東区辰巳1-1-34

Tel&Fax:03-3522-0302

E-mail: [info@npo-en.com](mailto:info@npo-en.com)

HP: [www.npo-en.com/npo.en.japan](http://www.npo-en.com/npo.en.japan)



NPOえんの活動	
10月	6椅子ヨガ
	13椅子ヨガ
	15万里夢98号発行
	17ママヨガ
	20オレンジカフェ(会場・Zoom)
	24椅子ヨガ
	31椅子ヨガ
11月	10椅子ヨガ
	オレンジカフェ
	17えん秋まつり
	オレンジカフェ※同時開催
	21椅子ヨガ
	28椅子ヨガ
12月	1椅子ヨガ
	15輪投げ体験
	オレンジカフェ
	19ママヨガ
	26椅子ヨガ
	年末年始休暇(12/28~1/4)
活動予定	
1月	7万里夢99号発行
	12椅子ヨガ
	16椅子ヨガ
	19オレンジカフェ(会場・Zoom)
	23えんカレッジ スマホ講座
	23輪投げ大会
	26椅子ヨガ
	30ママヨガ
2月	16オレンジカフェ
	24研修会
3月	5理事会
	15オレンジカフェ
	22えんカレッジ(朗読講座)
	29親子クッキング



利用者様に設置をご協力いただいた“やぐら”  
ご提供いただいたオーナメントです。